

～環境配慮型店舗の展開に向けて～ グループ初、丸亀製麺さいたま中央店 エコマーク認定取得

株式会社トリドールホールディングス（東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO：栗田貴也、以下、トリドールHD）が展開する讃岐うどん専門店「丸亀製麺」では、エネルギーや水といった資源利用と廃棄物排出量の削減を総合的に目指し、店舗の環境配慮型化に取り組んでおり、この度さいたま中央店でグループ初となる「エコマーク」認定を取得いたしました。



トリドールグループは、環境経営目標を掲げ、限りある資源を枯渇させない循環型社会の実現を目指しています。そのため、2023年1月に丸亀製麺鈴鹿店にて国内外食業界初となるZEB認証を取得いたしました。このノウハウも生かすべく、当グループにおける環境配慮型店舗とは、①省資源型設備に加え、②店舗運営の2軸を連携させ、マテリアルフローであるインプットからアウトプットまで総合的に環境負荷低減に取り組む店舗と再定義し、今後は、より積極的に店舗での環境取り組みを進めて参ります。

その総合的な環境配慮型店舗として、丸亀製麺さいたま中央店では省資源型設備を幅広く導入するとともに、環境施策も実施し、丸亀製麺で初となる「エコマーク」認定を取得いたしました。

例えば、エネルギー使用量を3割削減する省エネ釜、空調の省エネに繋がるデマンド制御システム、水使用量削減に繋がるスマートメーターを始めとした最新設備の導入に加え、エコアクション21をもとに実施している、機器入電時間の調整や、無駄のない発注。また茹で余ってしまった未活用麺を回収し、豚の餌へリサイクルする株式会社松屋フーズホールディングス様との共同プロジェクトといった食品リサイクル等、多岐にわたる取り組みを最終させた店舗となります。従業員一人一人が環境への意識を持った上で、設備機器を適切に使用

するとともに、環境配慮した店舗での取り組みを積極的に実施しています。

エコマーク認定とは

エコマーク認定は日本環境協会が発行しているラベルの呼称です。環境負荷が少ないなど、環境保全に役立つと認められた商品やサービスに表示されます。エコマーク「飲食店」認定基準は6つのカテゴリーに分けられ、省エネ、節水などの基本的な環境対策に加え、食材の環境配慮、フードロス削減に向けた食べ残しが減るような啓発といった、お客様にも参画いただけるような取り組みを評価しています。

丸亀製麺さいたま中央店では今回、6つの評価カテゴリーすべてにおいて基準点である26点を上回る得点を獲得し、認定取得いたしました。

■エコマーク認定番号：23 505 001

今後もトリドールグループでは、資源循環社会を目指し、店舗の環境配慮型化を積極的に進めて参ります。



ECOMARK
CERTIFIED RESTAURANTS
エコマーク認定店舗



[お問い合わせ先] 株式会社トリドールホールディングス サステナビリティ推進部
TEL : 03-4221-8900 E-mail : tori-pr@toridoll.com <https://www.toridoll.com/>